

セキュリティ YOROZU 相談 サービス仕様書

オーナー	NTT コミュニケーションズ株式会社 M&S 部セキュリティサービス部門
バージョン	1.81
日付	2025 年 6 月 3 日

セキュリティ YOROZU 相談を利用するお客さまが対象です。

目次

1. はじめに.....	4
2. サービス概要	6
3. サービス仕様	7
3.1. サービス構成	7
3.2. 提供区分	8
3.3. 提供条件	8
3.4. 提供機能	8
3.4.1. セキュリティ YOROZU 相談	8
3.4.2. セキュリティメールマガジン	11
3.4.3. 情報漏えいリスク診断	12
3.4.4. セキュリティヘルスチェックレポート	13
3.4.5. サイバーリスク保険	15
3.4.6. Web フィルタリング	16
3.4.7. セキュリティチケット	19
3.5. 技術仕様	19
3.6. 提供地域	23
4. お客さま事前同意・制限事項	24
4.1. サービスの価格	24
4.2. お申し込み	24
4.2.1. 申込方法	24
4.2.2. 申込書	25
4.3. 標準開通日	27
4.4. 開通案内・配布同梱物	27
4.5. 受付業務	28
4.6. 工事・故障通知	29
4.7. 請求方法	29
4.8. 重要説明事項	30
4.8.1. ライセンスについて	30
4.8.2. 品質について	30
4.8.3. アクセス回線について	30
4.8.4. 最低利用期間	30
4.8.5. 料金について	30
4.8.6. 利用の制限について	31
4.8.7. 契約の成立	31
4.8.8. 契約の解除	31
4.8.9. 端末ログ情報等の送信に係る承諾について	31

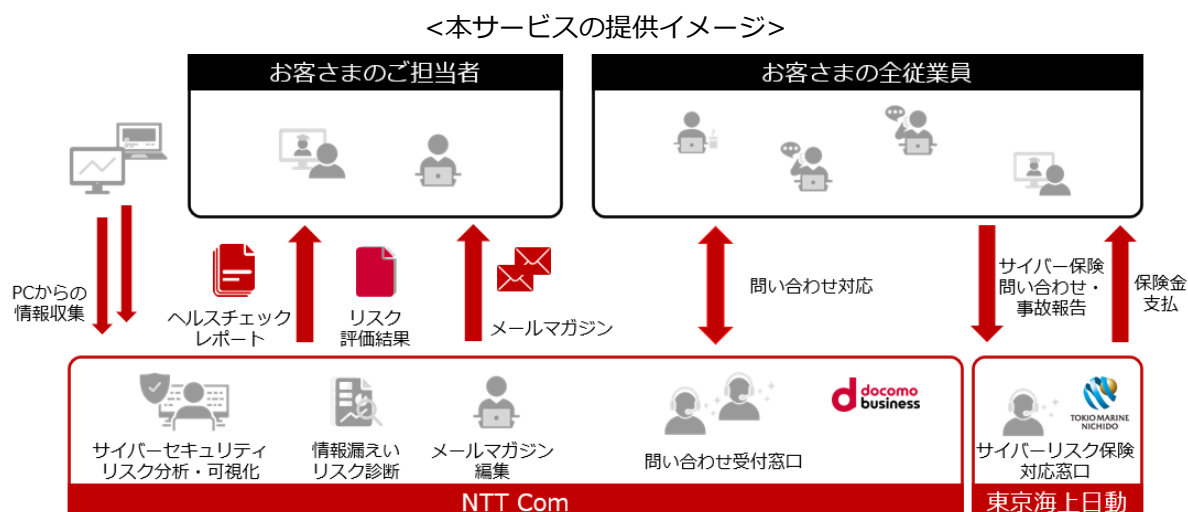
4.8.10. データの利用について	31
4.8.11. サービスの廃止	32
4.8.12. セキュリティ YOROZU 相談での問題解決.....	32
4.9. 免責事項	32
4.10. 留意事項	33
4.10.1. ご利用について	33
4.10.2. 注意事項について	34
5. お問い合わせ連絡先	35
6. 用語集.....	36
改訂履歴	37

記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

1. はじめに

本サービスは、お客さま社内のPC/サーバからログ情報などを取得し、「ヘルスチェックレポート」として脅威の可視化と対策の提案をするとともに、お客さまの全従業員から相談を直接受け付け可能とすることで、サイバーセキュリティ対策を支援します。

近年、サプライチェーンなどの企業間システムが重要性を増す中で、大企業のみならず中小企業を狙ったサイバー攻撃が増加しています。一方、中小企業の多くではサイバーセキュリティ担当部門が設置されていないのが実情であり、リスクへの組織的な対策を立案・導入しづらい状況にあります。本サービスは、NTT Comがお客さまの社内状況を可視化したうえ、どのような対策が適切か提案を行うことで、お客さまのサイバーセキュリティ対策を支援します。



本サービスにより、サイバーセキュリティ対策を担当する部門の設置や担当者の選任が進んでいないお客さまに、関連業務のアウトソース環境を提供します。

本書は、セキュリティYOROZU相談のサービス提供機能、利用条件、および注意事項などについて記述したものです。機能名や画面、メール文面は、予告なく変更される場合があります。

関連文書

- **セキュリティ YOROZU 相談 サービス利用規約**

セキュリティ YOROZU 相談の契約条件を定めたサービス利用規約です。

- **セキュリティ YOROZU 相談 サービス機能説明書**

セキュリティ YOROZU 相談のお客さま向け機能説明書です。

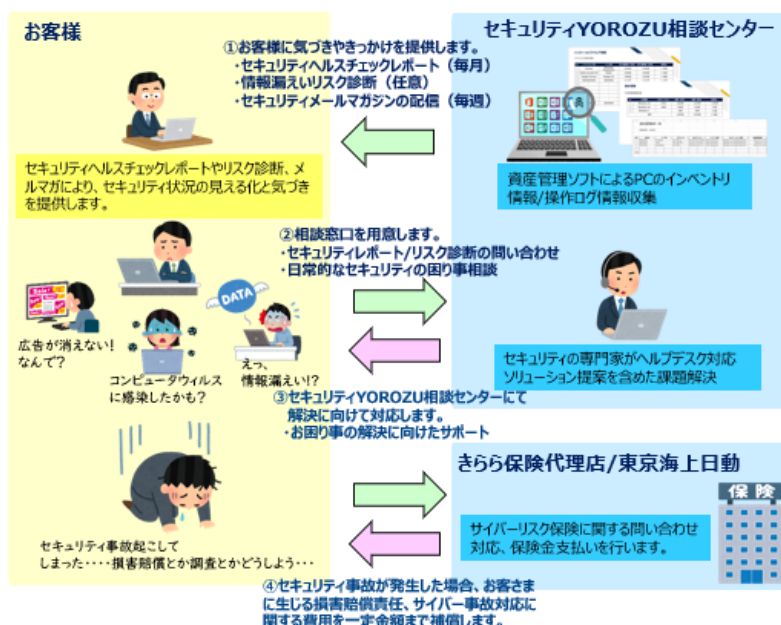
2. サービス概要

- 本サービスでは、セキュリティ対策まで手が回らない”セキュリティは何から始めたらいいのかわからない”と考えている中堅中小企業のお客様に対し、まずはセキュリティリスクの見える化や気づきのきっかけを提供します。また、お客様が気になる点は相談出来る窓口を用意し、セキュリティ YOROZU 相談センターにて解決に向けたサポートを行います。

- ① セキュリティヘルスチェックレポートや情報漏えいリスク診断、セキュリティメールマガジンの配信により、お客様環境のセキュリティ状況やセキュリティリスクの見える化をします。これにより、お客様のセキュリティ意識の向上や気づきのきっかけを提供します。
- ② 見える化により、セキュリティリスクや日常のセキュリティの困りごとに関して、セキュリティ YOROZU 相談窓口にてご相談を受け付けます。
- ③ セキュリティ YOROZU 相談センターにて、ご相談頂いたお客様のセキュリティに関する困りごとを解決・サポートします。
- ④ サイバーリスク保険を付帯しているため、情報漏えいや不正アクセス等に起因するセキュリティ事故が発生した場合、お客さまに生じる損害賠償責任、サイバー事故対応に関する費用を一定金額まで補償します。

＜サービス概要のイメージ図＞

＜提供機能イメージ＞



3. サービス仕様

3.1. サービス構成

- 基本プランとして「セキュリティ YOROZU 相談」、「セキュリティメールマガジン」、「情報漏えいリスク診断」、「セキュリティヘルスチェックレポート(5ID)」「サイバーリスク保険」を提供します。
- 基本プランとは別に、セキュリティヘルスチェックレポートの ID 追加、セキュリティヘルスチェックレポートでインストールする専用ソフト(Agent 衛生管理ツール)の拡張機能として Web フィルタリング機能、お客様からの相談事に対し、個別での支援対応をご依頼頂く場合に、個別見積り内容に沿ってご購入頂くセキュリティチケットを提供します。

区分	メニュー	内容	対象単位
基本	セキュリティ YOROZU 相談	情報セキュリティに関する「困った」、「不安」、「知りたい」を解消するために、気軽に問合せができる相談窓口です。メール、電話で問合せをいただき、当社のセキュリティエンジニアが回答します。ご連絡がないお客様には、アウトバウンドコールも行います。	契約社
	セキュリティメールマガジン	セキュリティメールマガジン配信は、「Google 検索のトレンド入りした時事情報をセキュリティと関連付けた記事」や「重要なセキュリティの関心事をセキュリティのプロが分かりやすく解説した記事」などをメールマガジンとして配信します。	契約社
	情報漏えいリスク診断	セキュリティインシデントの発生リスクを簡易な QA 方式により診断し結果をレポートします。	契約社
	セキュリティヘルスチェックレポート	Agent 衛生管理ツール導入済み端末を対象に収集したログの可視化・分析レポートを月次で提供致します。セキュリティの危険度によっては解決となるソリューションをご提案します。	契約社[5ID(端末)まで] ※6ID 以降の追加は別料金
	サイバーリスク保険	セキュリティ事故発生時にお客さまに生じる原因調査費用や損害賠償費用、弁護士などへの相談費用等を補償します。	契約社
ID 追加	セキュリティヘルスチェックレポート (ID 追加)	セキュリティヘルスチェックレポートの対象端末を基本の 5ID より追加致します。追加は 10ID となります。	ID(端末)数 ※追加は 10ID 以上
Web フィルタリング 拡張	Web フィルタリング	セキュリティヘルスチェックレポート対象端末に Web フィルタリング機能を追加します。対象はセキュリティヘルスチェックレポートで契約している全 ID となります。(基本の 5ID のみの提供は不可、ID 数追加により全 ID が 15ID 以上から申込可) Web アクセス制御は、カテゴリを固定でブロックリストを一律提供、アローリスト設定あり(申告ベース)となります。	ID(端末)数 ※15ID 以上(基本 5ID 含め)
セキュリティチケット	定型メニューはなし	お客様より要望があった際に、個々に実施可否を判断し見積及び条件提示の上、お客様の了承を得て申し込みを受け付けます。チケットのストックはできません。	チケット

3.2. 提供区分

- ・セキュリティ YOROZU 相談、セキュリティメールマガジン、情報漏えいリスク診断、セキュリティヘルスチェックレポート、Web フィルタリングはセキュリティ YOROZU 相談センターにて対応致します。
- ・サイバーリスク保険は、きらら保険代理店（東京海上日動）にて対応致します。
- ・セキュリティヘルスチェックレポート、Web フィルタリングは Agent 衛生管理ツールを利用します。
- ・Agent 衛生管理ツール資産は NTT コミュニケーションズが保有し、お客さまへラインセスの提供は行いません。
- ・セキュリティチケットはサービス内容により異なりますが、セキュリティ YOROZU 相談センターで手配を行います。

3.3. 提供条件

(1) 申し込み可能者

- ・本サービス申込可能者は法人または自治体とします。個人は対象外となります。

(2) サービス提供エリア

- ・本サービスの利用は日本国内限定とします。
- ・利用拠点は日本国内であれば限定は致しません。

(3) 対応言語

- ・日本語のみの対応とします。

3.4. 提供機能

3.4.1. セキュリティ YOROZU 相談

(1) サービス概要

情報セキュリティに関する「困った」、「不安」、「知りたい」を解消するために、気軽にお問合せができる相談窓口です。メール、電話でお問合せをいただき、お問い合わせ内容やそれらの統計データをもとに当社のセキュリティエンジニアが回答します。

(2) 受付窓口

受付手段	連絡先	受付・回答時間
電話	専用電話番号 (フリーダイヤル)	<受付・回答> 9:30~12:00 及び 13:00~17:30 ※土日祝日、年末年始(12/29~1/3)を除く
メール	専用メールアドレス	<受付> 24 時間/365 日 <回答> 9:30~12:00 及び 13:00~17:30 ※土日祝日、年末年始(12/29~1/3)を除く

(3) ご利用条件

■ 電話の場合

- ・ ご相談は 1 回あたり 30 分以内を目安とさせていただきます。
- ・ ご 相 談 内 容 に よ っ て は 、 折 り 返 し の ご 連 絡 と な る 場 合 が ご ざ い ま す 。
- ・ サービス品質向上のため通話内容は録音させていただきます。

■ メー ル の 場 合

- ・ メールを受信後、1 営業日以内を目途にご回答します。
- ・ 1 営業日を越える可能性がある場合は、別途ご連絡いたします。
- ・ ファイルを添付される場合は、セキュリティ YOROZU 相談窓口からファイルアップロードサイトをご案内しますので、セキュリティ YOROZU 相談窓口にご連絡ください。
- ・ フィルタリング設定をしている場合は、「@yoroze-sodan.com」ドメインを受信できるようにしてください。

(4) 対応条件

No	条件	補足
1	IT セキュリティ 関連問題	・ 契約や犯罪に関するトラブルは別相談窓口案内する場合あり。
2	調査対象機器	・ 機器調査する場合、該当機器の OS がサポート対象 OS であること。 ・ 調査対象機器は、PC/サーバ(Windows/Linux)、及びモバイル端末(Android/iOS)であること。
3	リモートアドバイス(電話/メール)	・ 機器へリモートログインして調査などは行わない。 ・ お客様の情報保管となるような情報提供は受け付けない。 ・ オンサイト対応はしない。
4	有償ソフトや有償サービ	・ 問題解決に有償ソフトや有償サービスが必要な場合はそちらをご案内す

	スが必要	る場合あり。
--	------	--------

(5) 回答可能な相談事例

No	カテゴリ	具体的な相談事例
1	インシデントまたはインシデント疑い	ウイルスに感染したかもしれません。どうすれば良いですか？ 普段と違うこんな事象がありました。
2	脅威・脆弱性	情報配信記事を見ました。我が社が気を付けることはありますか？
3	不審なメール	メールに添付された Word ファイルの「コンテンツの有効化」ボタンをクリックしてしまった。
4	ワンクリック請求	アダルトサイトの登録完了画面(料金請求画面)が表示され、画面を消すことができません。
5	偽警告	ウイルスに感染したという警告画面が出ていて消えません。ここに電話をかけるようにと電話番号も表示されています。
6	ランサムウェア	ファイルが突然開けなくなった。拡張子も変わっている。 画面に「何が起こったのか?」、「料金の支払い方」が表示されている。

(6) 承れない相談事例

直接当機構へ来訪してのご相談（面談）や下記のようなご相談は承っておりませんので、ご了承願います。

No	相談事例	備考
1	法的解釈に関する相談	
2	電磁波や電波に関する不安・苦情	
3	インターネットサービスの品質や役務不履行に関する相談	
4	契約・支払い方法に関する相談	
5	個別の依頼に基づく端末やログの調査、その他調査行為全般の依頼	
6	他社製品やサービスの紹介またはそれらに対する良否の質問	NTT コミュニケーションズ取り扱いサービスや製品を除く。
7	他組織(警察や関係省庁)への連絡や通報などの仲介	
8	犯罪者の検挙、事件捜査の要望	
9	パソコンやスマホの基本操作や手順等の案内	

なお、以下のような相談の場合は別の公的サービス窓口をご案内する場合がございます。

No	相談内容	解決が期待できる相談窓口
1	契約に関するトラブル	・ 消費者ホットライン ・ 国民生活センター
2	犯罪行為に関する被害届や捜査についての相談	・ 都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口
3	インターネット上での違法・有害情報に関する相談	・ 違法・有害情報相談センター ・ インターネット・ホットラインセンター
4	フィッシングサイトの発見または被害に関する相談	・ フィッシング対策協議会 ・ 警察庁 フィッシング 110 番

(7) 解決出来ないインシデント事例

以下のようなインシデントの場合、窓口では解決できない場合がございます。

また、全ての問題が解決出来る保証はありませんので、予めご了承下さい。

No	インシデント事例	備考
1	修正プログラムが出ていない脆弱性を攻撃されたインシデント（サポート切れ OS、自社専用で開発したアプリケーション等）	
2	サポート契約を締結していないハードウェア、ソフトウェアで発生したインシデント	
3	漏えいした情報の回収	
4	正規の権限を使って発生したインシデント（内部犯行、誤送信・操作ミス等）	
5	被疑対象機器の状況確認や情報取得ができないインシデント	電話/メールでの対応不可の為
6	インシデント発生時の状況が残っていない、原因調査のためにデータの復元が必要など、高度な解析（デジタルフォレンジック）が必要なインシデント	電話/メールでの対応不可の為

3.4.2. セキュリティメールマガジン

(1) サービス概要

セキュリティメールマガジン配信は、セキュリティを中心とした内容をセキュリティの専門家が分かりやすく解説したメールマガジンとして配信します。

(2) ご利用条件

- ・ セキュリティ YOROZU 相談申込時に登録いただいたメールアドレスに送付します。

送信者のメールアドレス： member@yoroze-sodan.com

受信者のメールアドレス： To: メルマガ配信専用アカウント

Bcc: お客様のメールアドレス (メーリングリストを作成)

- ・毎週水曜日 15:00 を目安にメルマガジンを配信します。

(3) 配信記事選定

本サービスでは以下観点の記事を配信します。

No	選定分類	配信記事内容
1	主要検索エンジンで数多く検索されたトピックとセキュリティを関連付けた記事	週次で数多く検索されたトピックや世代別に今週話題となったキーワードなどを題材に、少しユーモアも盛り込みながら、トピックやキーワードに紐づくセキュリティの関心事を記事にしていきます。
2	重要なセキュリティの関心事をセキュリティの専門家が分かりやすく解説した記事	直近で発生したセキュリティの関心事として、世間を騒がせている「Emotet」や「ランサムウェア」などに付いて、解りやすく解説すると共に、対策や事例などを交えて記事にしていきます。
3	重要なセキュリティパッチの適用を促す記事	悪意のあるハッカーからのセキュリティ攻撃への備えとして重要な要素となる、OS やソフトウェアの緊急パッチ適用など、「適用を推奨する理由」、「適用しないとどうなるか」などを記事にしていきます。

3.4.3. 情報漏えいリスク診断

(1) サービス概要

セキュリティインシデントの発生リスクを簡易な QA 方式により診断し、結果をレポートします。

(2) ご利用条件

- ・お客様にて指定のアンケートフォーム(Microsoft Forms)にお答え頂き、アンケート結果やその統計データをもとに診断を行います。
- ・アンケートフォームにてお答え頂けないお客様には本診断は行いません。
- ・本サービスはお客様毎に半年に 1 回程度申込を受け付けます。それより短い期間での申込はお受け出来ない可能性があります。
- ・診断を行いたいお客様は、開通時、Biz ストレージに本診断の案内ファイルを格納しますので、そちらに記載の URL にてアンケートにお答えいただきます。
- ・アンケートフォームにお答え後、10 営業日以内を目安にセキュリティ YOROZU 相談センターよりセキュリティ担当者のメールアドレス宛に診断結果のレポートをメールにて送付致します。
- ・Forms 障害時は、セキュリティ YOROZU 相談センターにお問い合わせ頂く事で Excel ファイルでの診断も可能です。

3.4.4. セキュリティヘルスチェックレポート


(1) サービス概要

Agent 衛生管理ツール導入済み端末を対象にインベントリ情報（OS・ソフトウェア）や操作ログデータ等を収集し、OS のパッチ適用状況、ソフトウェアのアップデート適用状況、端末の操作状況等のデータや統計化データを分類集計したサマリレポートおよび各種レポートとして月次で提供します。

■セキュリティヘルスチェックレポートのサンプル

ヘルスチェック（健康診断）サマリレポート



項目	結果	所見
 OS脆弱性情報 Windowsアップデート情報		モニタリング端末20台の内、Windowsの 緊急パッチ「Critical」 が適用されていない端末が1台あります。 この端末に対するサイバー攻撃を踏み台として、企業全体・取引先へのリスク発生の可能性が高くなる為、早期のpatch適用を推奨します。 ※ 重要パッチ「Important」 の適用推奨端末も8台あります。タイミングを回った適用を検討して下さい。 ※他の社内端末にもAgentを導入して調査可視化することを推奨します。 緊急パッチ（Critical） ：KB5025221=特権昇格の脆弱性(CVE-2023-28252)、リモートコード実行の脆弱性(CVE-2023-28250、21554)の問題 ※リモートコードとは、攻撃者がインターネットなどのネットワークを通じてシステムや機器にアクセスし、悪意のあるコードを実行し、マルウェアの実行やシステムの乗っ取りなど、深刻な影響を与える危険性があります。
 ソフトウェア脆弱性情報 バージョン情報		モニタリング端末4台には、 緊急「Critical」 アップデートを必要とするような端末は有りませんが、最新化を推奨する 高「High」 レベルのソフトウェアが12件存在します。最新Versionへのアップデートを検討して下さい。 ※脆弱性を有する古いVersionのソフトウェアを使用していると、不正なスクリプトの受信やSQLコマンドにより情報管理データベースが悪意のある第三者に操作される危険性があります。
 記憶媒体接続注意情報 外部装置接続ログ		「USBメモリスティック」の接続やスマートデバイスの接続が多数見受けられます。、情報漏えいにつながる記憶媒体の接続には注意が必要です。 ※USBメモリスティックを使った機密情報、個人情報の漏えい事案にも繋がるリスクがあるため、社内での利用規定や実際の利用時にも注意が必要です。
 業務外・危険サイト接続確認 Webサイト接続ログ		接続累計回数・接続累計時間ともに多く接続されているWebサイトは有りますが、全て業務に関する接続利用だと思われます。 ※業務に無関係なWebサイトへの接続が複数見受けられます。コンピュータウィルスやハッキングなどの脅威から包括的にセキュリティ保護する統合脅威管理「UTM」などの導入も検討されることを推奨します。
 土日祝・深夜帯（22:00～5:00） ログオンログ（PC起動含む）		土日での端末起動・ログオンが多数見受けられます。特に土日祝での端末利用においては、自宅のインターネット環境を使った端末利用も考えられるため、社内での利用規定や、端末のセキュリティ対策が必要になります。 ※定外での端末利用、および土日祝における自宅持ち帰り端末によるネット接続などには注意が必要です。社内規定（ISMS規定）なども念頭に対策されることを推奨します。

【あんしんセキュリティ&YOROZU相談】

(2) 対象 OS と端末性の条件

サービス機能説明書に記載しておりますので、そちらを参照してください。

(3) ご利用条件

- ・ Windows 端末に Agent 衛生管理ツールをインストールして頂く事が前提となります。
- ・ Agent 衛生管理ツールを活用した各種サービスは、Windows OS の端末が前提となります。
- ・ Agent 衛生管理ツールインストールを伴うサービス提供は、IT 資産管理ツール未導入の端末が前提となります。
 ※既に何らかの IT 資産管理ツールを導入済みの場合、Agent 衛生管理ツールインストールを伴うサービスは提供できません。
- ・ 各種レポートの提供は月次提供（当月〆、翌月 10 営業日以内を目安）となります。

・本サービスは対象 PC/サーバを定点観測する事を目的としている為、Agent 衛生管理ツールの使いまわし(例：1 カ月毎に別の PC/サーバへインストールする)は推奨しません。

(4) 取得するインベントリ情報

サービス機能説明書に記載しておりますので、そちらを参照してください。

(5) OS・ソフトウェア脆弱性レポートの内容

「Windows 端末ヘルスチェックレポート」には、対象端末にインストールされている Windows OS のバージョン、OS パッチの適用状況と共に、インストールされているアプリケーションの名称やバージョン情報が分類一覧化されています。これにより、OS パッチ未適用の問題発生による可用性への影響や障害、またサイバー攻撃を受けやすい脆弱性など、潜在的な問題を事前に特定することができます。

(6) Web サイト接続閲覧状況レポート

「Web サイト接続閲覧状況レポート」は、Windows 端末から取得した操作ログ情報（Web 接続ログ）を基に、接続された Web サイト別に接続累計時間・接続回数を集計し、TOP30 をレポートとして一覧表として月次でレポート提供します。

これにより、就業時間内での Web サイト閲覧実態を企業内で確認することができるため、業務に関係のない Web サイト閲覧や悪意のあるセキュリティリスクを伴う Web サイト接続の抑制に活用できます。

(7) 時間外端末使用レポート 不正稼働時間レポート

「時間外 Windows 端末使用レポート」は、端末から取得し操作ログ情報（起動ログ・ログオンログ）を基に、休日（土日祝）、および深夜帯（労働基準法で定められている 22 時～翌朝 5 時）に起動・ログインされた端末を一覧表として月次でレポート提供します。

これにより、就労時間外での隠れ残業や休日における端末の使用実態（在宅勤務時を含む）を企業内で確認することができるため、働き方改革や PC 端末の休日使用によるセキュリティリスク対策に活用できます。

(8) 外部記憶媒体接続レポート

「外部記憶媒体接続レポート」は、情報漏洩につながる USB メモリスティックや外付けハードディスクや光学メディア、および iPhone や iPad などの機器と接続した端末を一覧表として月次でレポート提供します。

これにより、申請なく利用される USB などの記憶媒体の状況を把握できることで、社内規定や利用ルールの徹底などに活用できます。

3.4.5. サイバーリスク保険

情報漏えいや不正アクセス等に起因するセキュリティ事故が発生した場合、お客さまに生じる損害賠償費用、サイバー事故対応に関する費用を一定金額まで補償します。

① 補償概要

情報漏えいや不正アクセス等に起因するセキュリティ事故が発生した場合、お客さまに生じる損害賠償費用、サイバー事故対応に関する費用を一定金額まで補償します。

② 損害賠償責任に関する補償

コンピュータシステム（他人のためのコンピュータシステムを除きます。）の所有・使用・管理等に起因して発生した他人の事業の休止・阻害、情報の漏えいまたはそのおそれ、人格権・著作権等の侵害について、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償します。

③ サイバー事故対応費用に関する補償

情報の漏えい、サイバー攻撃等に起因して一定期間内に生じたサイバー攻撃対応費用・再発防止費用等を被保険者が負担することによって生じた損害を補償します。

④ 契約条件

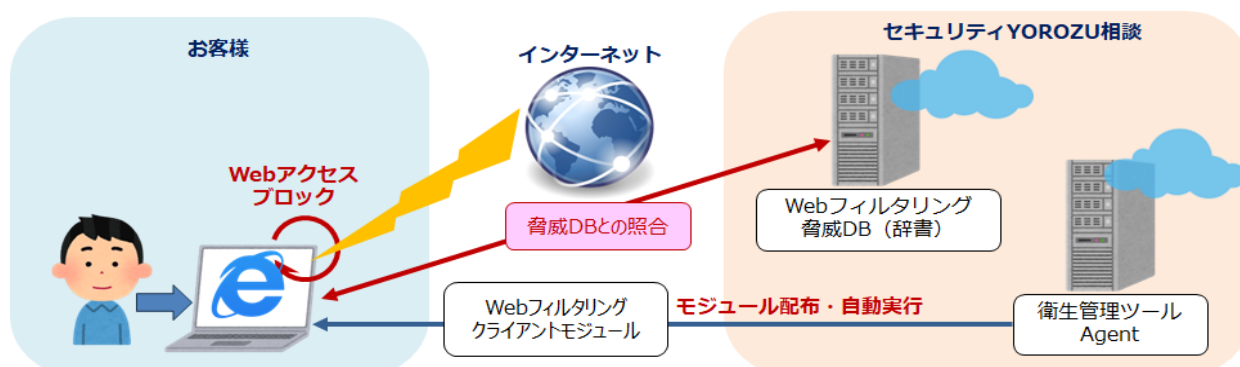
項目	内容
被保険者	お客さま（セキュリティ YOROZU 相談導入企業）
補償対象事故	お客さまのコンピュータシステムでの情報漏えいや不正アクセス等に起因するセキュリティ事故
補償対象費用	<p>1. 損害賠償責任に関する補償 被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償します。</p> <p>2. サイバーセキュリティ事故対応費用に関する補償 ＜サイバー攻撃が生じていた場合＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サイバー攻撃対応費用（※緊急対応費用は不担保） ● 原因・被害範囲調査費用 ● 相談費用（弁護士費用、コンサルティング費用、風評被害拡大防止費用） ● コンピュータシステム復旧費用 消失、改ざん等の損害を受けたデータ、ウェブサイトの復旧費用、損傷したサーバ等のコンピュータシステムの復旧費用を補償します。 ● 再発防止費用 事故の再発防止に係る費用を補償します。
支払限度額	<p>全被保険者合計の限度額：期間中限度額は 1 億円</p> <p>1 企業につき期間中（※3）は 100 万円まで補償（※1、※2 合計）</p> <p>※1 損害賠償責任に関する補償 50 万円まで</p> <p>※2 サイバーセキュリティ事故対応費用に関する補償 50 万円まで</p>

	※3 当年 4 月 14 日～翌年 3 月 13 日まで
補償期間	セキュリティ YOROZU 相談を契約している期間
保険料	セキュリティ YOROZU 相談に自動付帯のため不要
保険金	お客さまが被る損害に関する費用（実費）を支払限度額まで補償

3.4.6. Web フィルタリング

(1) サービス概要

セキュリティヘルスチェックレポート対象端末に Web フィルタリング機能を追加します。



- ・ Web フィルタリングお申し込み後、お客様からのご連絡でフィルタリング機能を ON に致します。
- ・ サーバ故障等で辞書ファイルへのアクセス不可の場合、Web フィルタリング機能は停止します。
(お客様の通信自体は可能です)

(3) 利用辞書ファイル

- ・ アルプス システム インテグレーション株式会社 (ALSI)
InterSafe CATS の URL データベース (辞書) を使用します。
- ・ 辞書ファイルはサーバ側で保持し、お客様への提示は致しません。

(4) ブロックリスト/アローリスト申請

- ・ カテゴリでフィルタリングを個別に削除が必要な場合は、セキュリティ YOROZU 相談センターまでご連絡をお願い致します。申込書を送付致します。
- ・ 申し込みはカテゴリ、もしくは URL 単位となります。
- ・ 申し込み後 10 営業日以内を目安に設定をさせて頂きます。

<申込書サンプル>

不法	
違法と思われる行為	爆破予告、貯金通帳の売買、利用可能な携帯電話の売買など、インターネット上で情報の提供が違法とされる行為
著作権や商標権の侵害行為	著作権や商標権を侵害する可能性のある行為
児童ポルノ	18歳未満と思われる児童の性的な姿態や虐待などを写真的に描写したもの※1
違法と思われる薬物	違法薬物およびその利用を助長する情報※2
不適切な薬物利用	国内法では違法とされていない一般薬物の不適切な利用を助長する情報
自殺誘引	人を自殺に誘引・勧誘する情報

セキュリティ	
クラッキング	ウイルスの製造方法やネットワーク、コンピュータ、モバイル端末への不正侵入や不正使用に関連する情報
マルウェア	ウイルスやスパイウェア感染の恐れがあるサイト。 C&C（コマンド&コントロール）サーバーなどの不正攻撃サイト。※3
DBD攻撃	閲覧することにより、自動的にマルウェア（不正なプログラム）などをダウンロードさせられる恐れがあるサイト
フィッシング詐欺・ワンクリック詐欺	フィッシングサイトやクリックしただけで料金を請求される詐欺サイト※4
公開プロキシ	フィルタリング機能を回避する公開プロキシ
フィルタリング回避	フィルタリング機能を回避する目的ではないが、結果的にフィルタリング機能を回避してしまうサービス

アダルト・フェティシズム	
アダルト・ポルノ	性行為やヌードなど性的な描写、性風俗店、アダルトグッズ、アダルトゲームなどの情報
フェティシズム	身体や服装の一部、または人間が身に付けるものに対する執着などいわゆるフェチの描写。盗撮とおもわれる画像や映像

出会い	
出会い	出会い系サイトや異性・同性の紹介、恋愛・交際を仲介するサービス

ギャンブル	
ギャンブル	競馬・オートレースなどの公営競技。カジノやその他ギャンブルに関わる情報。または金品などを対象に射幸心を煽るサービス
宝くじ・スポーツくじ	スポーツくじ・宝くじの販売や予想に関連する情報

過激な表現	
暴力組織・カルト	過激・暴力的な活動を行なう団体などの情報
グロテスク・ショッキング	拷問、虐待、傷害、暴行、死体、流血などの描写

※1：一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会（ICSA）から児童ポルノのアドレスリストの提供を受け、該当するサイトを登録対象としております。

詳しくは一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会のサイトを参照ください。

※2：一般的に合法（脱法）ドラッグと呼ばれるような指定薬物外で、所持・摂取・売買は禁止されていないが、麻薬と同様の効果を持つ類似薬物や物質も含まれます。

※3：管理者が意図せずウイルス感染しているサイトも含まれます。全てのウイルス感染サイトが網羅されているわけではありません。

(5) ブロックリスト/アローリストカテゴリ

お客様申告でアローリスト追加可能なカテゴリは以下となります。

カテゴリ	項目	内容	備考
出会い	出会い	出会い系サイトや異性・同性の紹介、恋愛・交際を仲介するサービス	
ギャンブル	ギャンブル	競馬・オートレースなどの公営競技。カジノやその他ギャンブルに関わる情報。または金品などを対象に射幸心を煽るサービス	
	宝くじ・スポーツくじ	スポーツくじ・宝くじの販売や予想に関連する情報	
過激な表現	暴力組織・カルト	過激・暴力的な活動を行なう団体などの情報	

	グロテスク・ショッキング	拷問、虐待、傷害、暴行、死体、流血などの描写	
アダルト・フェティシズム	アダルト・ポルノ	性行為やヌードなど性的な描写、性風俗店、アダルトグッズ、アダルトゲームなどの情報	
	フェティシズム	身体や服装の一部、または人間が身に付けるものに対する執着などいわゆるフェチの描写。盗撮とおもわれる画像や映像	

お客様申告で以下カテゴリのアローリスト追加申請は出来ません。

カテゴリ	項目	内容	備考
不法	違法と思われる行為	爆破予告、貯金通帳の売買、利用可能な携帯電話の売買など、インターネット上で情報の提供が違法とされる行為	アローリスト指定不可
	著作権や商標権の侵害行為	著作権や商標権を侵害する可能性のある行為	
	児童ポルノ	18 歳未満と思われる児童の性的な姿態や虐待などを写実的に描写したもの※1	
	違法と思われる薬物	違法薬物およびその利用を助長する情報※2	
	不適切な薬物利用	国内法では違法とされていない一般薬物の不適切な利用を助長する情報	
	自殺誘引	人を自殺に誘引・勧誘する情報	
セキュリティ	クラッキング	ウイルスの製造方法やネットワーク、コンピュータ、モバイル端末への不正侵入や不正使用に関連する情報	
	マルウェア	ウイルスやスパイウェア感染の恐れがあるサイト。 C&C（コマンド&コントロール）サーバなどの不正攻撃サイト。※3	
	DBD 攻撃	閲覧することにより、自動的にマルウェア（不正なプログラム）などをダウンロードさせられる恐れがあるサイト	
	フィッシング詐欺・ワンクリック詐欺	フィッシングサイトやクリックただけで料金を請求される詐欺サイト※4	
	公開プロキシ	フィルタリング機能を回避する公開プロキシ	
	フィルタリング回避	フィルタリング機能を回避する目的ではないが、結果的にフィルタリング機能を回避してしまうサービス	

※1…一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会（ICSA）から児童ポルノのアドレスリストの提供を受け、該当するサイトを登録対象としております。詳しくは一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会のサイトを参照ください。

※2…一般的に合法（脱法）ドラッグと呼ばれるような指定薬物外で、所持・摂取・売買は禁止されていないが、麻薬と同様の効

果を持つ類似薬物や物質も含まれます。

※3…管理者が意図せずウイルス感染しているサイトも含まれます。全てのウイルス感染サイトが網羅されているわけではありません。

※4…フィッシングサイトとは本物のサイトを装った偽のサイトで、ID やパスワードなどの個人情報を不正に得ることを目的としたサイト。

3.4.7. セキュリティチケット

セキュリティチケットは、お客様からの相談事に対し、個別での支援対応をご依頼頂く場合に、個別見積り内容に沿ってご購入頂くチケットとなります。

3.5. 技術仕様

セキュリティ YOROZU 相談センターでは以下対応をしています。

(1) コンポーネント

① 「セキュリティ YOROZU 相談」のサービスとコンポーネントの関係は以下となります。

提供サービス コンポーネント	セキュリティ YOROZU 相談	セ キ ュ リ ティ メールマガジン	セキュリティイ ンシデント発生 リスク診断	セキュリティヘ ルスチェックレ ポート	Web フィルタリ ング	セキュリティチ ケット
メール	○		○			
SO 管理						
チケット管理	○					
電話	○					
Agent 基盤				○	○	
ファイル共有			○	○		
メルマガ配信		○				

② データの暗号化

- Agent 基盤は AES 方式で暗号化します。
※米国国立標準技術研究所(NIST)が採用している規格

③ バックアップ

- 各コンポーネントのバックアップの基本方針を以下に示します。

コンポーネント	方式	世代数	期間・間隔
メール	コンポーネントの利用者側では実施し	—	—

	ない		
SO 管理	コンポーネントの利用者側では実施しない	—	—
電話	コンポーネントの利用者側では実施しない	—	—
Agent 基盤	ユーザデータ：フルバックアップ	2 世代	日次バックアップ
	システムデータ：フルバックアップ	1 世代	システム変更の都度バックアップ
ファイル共有	コンポーネントの利用者側では実施しない	—	—
メルマガ配信	ユーザデータ：CSV ダウンロード	2 世代	ユーザの追加、変更、削除の都度バックアップ

④ セキュリティ対策

- 「セキュリティ YOROZU 相談」では、以下のセキュリティ対策を実施します。
なお、対象コンポーネントは「Agent 基盤」とする。

■二要素認証の適用

サービス基盤への本人認証（ログイン）は、管理専用端末+IP アドレス縛り+ID+パスワードに加え、管理者が保持するスマートデバイスを用いた「Google Authenticator」による二要素認証を実施します。

■ EDR の適用

インシデントを検知した場合、脅威度に応じて NW からの隔離判断、原因特定と復旧対策を実施します。

⑤ メンテナンス

「セキュリティ YOROZU 相談」では、定期メンテナンスと臨時メンテナンスの 2 つを定義し実施します。

		定期メンテナンス	臨時メンテナンス
概要		システム変更や復旧などの作業のうち、予めスケジュールを設定し計画的に実施するもの	システム変更や復旧などの作業のうち、即時対応が求められ、予めスケジュールを設定できないもの
メンテナンス ウィンドウ	周期	月 1 回	随時
	時間帯	サービス提供時間外（毎月第 3 金曜 17：30 以降）	サービス提供時間内/外を問わず即時実施
該当する事例		<ul style="list-style-type: none"> ・バグ/脆弱性等の不具合のうち、CVSS v3 の深刻度＝重要以下のもの ・ライセンス更新、バージョンアップ（サービス停止を有無を問わない） 	<ul style="list-style-type: none"> ・バグ/脆弱性等の不具合のうち、CVSS v3 の深刻度＝緊急のもの ・システムの障害やサイバー攻撃などに伴い、サービス断が発生している場合

	・サービス、ハードウェア製品、ソフトウェア製品の EOL 等に伴う変更	
メンテナンス通知	通知しない	サービス提供時間内にサービス断が発生している場合は、サポートサイトに掲載して通知

⑥ ビジネス継続性/災害復旧

以下を故障定義と定め、故障時はサポートサイトへの Web 掲載を行います。

区分	メニュー	故障定義
基本	セキュリティ YOROZU 相談	・音声電話・メールの双方が不通状態 (電話、メールのどちらかが不通の場合は故障に含めない)
	セキュリティメールマガジン	・メルマガ送信予定時刻にメルマガが配信できない状態であり、メルマガ配信予定時刻から最大復旧時間(6 時間)内に復旧を見込めない場合。
	情報漏えいリスク診断	・Forms にてアンケート回答が出来ない場合は、お問い合わせがあれば代替手段として Excel にて実施する為、故障には該当しない。
	セキュリティヘルスチェックレポート	・全端末がクライアントアプリのバグ等(コム要因)でデータ収集が出来ない場合、または Agent 基盤障害(コム要因)でデータが 2 週間以上収集出来ない場合。
ID 追加	セキュリティヘルスチェックレポート (ID 追加)	
Web フィルタリング拡張	Web フィルタリング	・Agent 基盤障害(コム要因)により、フィルタリングデータベースから、情報を取得ができない場合
共通	センター運用共通	・セキュリティ YOROZU 相談センタ(拠点)が弊社要因(震災などは除く)で、センター機能を喪失した場合

⑦ 監視

- Agent 基盤に関しては以下の監視を行います。
 - ・セキュリティ監視(24/365)
 - ・死活監視、サービス監視(24/365)

(2) 機能と性能

① 性能目標

■ Agent 基盤

- 顧客が使用する Windows PC 端末、および Windows サーバにインストールする Agent 衛生管理ツールにより、端末操作ログとインベントリ情報を、クラウド上に有る管理基板の DB サーバにアップロード保存する性能目標は以下の通りです。



収集カテゴリ	収集情報	収集データサイズ	収集タイミング	通信暗号化方式	サーバDB容量	通信断・不通時のデータ保持	障害通知時間	障害復旧時間
インベントリ情報	Windows OS 情報	1MB / 1 端末	Agent 衛生管理ツールが 15 分間隔でサーバにポーリング	AES 方式で暗号化 ※米国立標準技術研究所(NIST)が採用している規格	2TB/1DB (10,000 端末時)	通信遮断の場合、クライアント端末内に最大 2 週間分のデータを保持 ※2 週間を超える場合、古いデータから消去	平日 9:30 ~17:00(土日祝除く) 目標値 = 検知より 15 分以内	平日 9:30 ~17:00(土日祝除く) 目標値 = 8 時間以内
	ハードウェア・ソフトウェア情報							
端末操作ログ	起動ログ・ログオンログ							
	ソフトウェア操作ログ							
	ファイル操作ログ							
	プリンタ出力ログ							
	外部装置接続ログ							

■セキュリティメールマガジン配信

- 顧客向けに週次で配信するセキュリティメールマガジンの配信ツールの配信性能目標は以下の通りです。



宛先上限値	同時配信数	添付ファイルサイズ	月間配信数	サービス稼働率	障害通知時間	目標復旧時間	故障復旧時間	オンライン対応時間 (正常値)
5 万アドレス	10 万通	3MB	無制限	目標値 = 99.99%以上 ・直近 1 年の実績 = 99.99%以上	平日 9:30~17:00(土日祝除く) 目標値 = 検知より 1 時間以内 営業時間外(土日祝日及び夜間) 目標値 = 検知より 3 時間以内	6 時間以内 (重度障害に対する目標時間)	直近 1 年の実績: 120 分以内	目標値: 97.5%以上のリクエストに対して 1.5 秒以内

② ユーザデータの保管

- Agent 基盤は端末毎に最大 3 カ月間分のデータを保持し、3 カ月を超える場合は古いデータから削

除されます。

- 契約終了時、Agent 基盤データは削除します。

3.6. 提供地域

日本契約を対象とし、日本国内におけるユーザの利用地域に制限はありません。また、情報収集するサーバの場所を指定することはできません。

4. お客様事前同意・制限事項

4.1. サービスの価格

- 基本メニューは契約社単位での月額料金とします。
- お客様社内の端末に専用ソフト(Agent 衛生管理ツール)の ID 数追加、及び Web フィルタリング拡張時はご利用の ID 数により価格が決定します。
- セキュリティチケットはお客様より要望があった際に個々に実施可否を判断し、見積及び条件提示の上、お客様の了承を得て申し込みを受け付ける為、必要なチケット数は異なります。

4.2. お申し込み

4.2.1. 申込方法

- 新設、変更、廃止、簡易変更の申込は、申込内容のパターンによって、申込方法が異なります。
- Web サイトからのお申し込みの場合は、NTT Com の法人向け ICT サービス注文サイト「ドコモビジネスオンラインショップ」から注文します。
- 申込書でお申し込みの場合は、当社営業担当または、ドコモビジネスコンタクトセンターに注文します。
- 記載変更やキャンセルは、開通案内の送付前（利用開始希望日の 1 営業日前に開通案内を送付します）まで受け付けます。廃止の場合は都度ご相談となります

申込パターン	備考	Web サイト (ドコモビジネスオンラインショップ)	申込書
新設	新規申込の場合に必要となります。 基本プラン以外のセキュリティヘルスチェックレポート ID 数追加や、Web フィルタリングも同時に申込が出来ます。	●	●
廃止	解約時は廃止申込が必要となります。 基本プラン以外のセキュリティヘルスチェックレポート ID 数追加や、Web フィルタリングも全て解約となります。	-	●
変更	セキュリティヘルスチェックレポート ID 数追加/変更や、Web フィルタリング有無の変更、及びセキュリティチ	-	●

	ケット申込に対応します。		
簡易変更	料金変更が発生しない、契約者情報の変更に对应します。	-	●

4.2.2. 申込書

- ・ 新設、変更、廃止、簡易変更の申込内容は次の項目とします。
- ・ ご契約者情報の変更（譲渡/改称/継承等）は、簡易変更申込書で対応します。

●：あり、－：なし、○：Web 申込ではなし

STEP (区分)	申込 カテゴリ	申込項目	申込 単位	値	新設	変更	廃止	簡易 変更
お客様 基本情報	申込情報	お申込年月日	契約	YYYY/M/D 半角	●	●	●	●
		ご利用開始(変更/廃止)希望日	契約	YYYY/M/D 半角	●	●	●	-
		お客様番号	契約	半角大文字 N + 半角数字 9 桁	-	●	●	●
	共通顧客 ID	共通顧客 ID	契約	半角大文字 C または D + 半角数字 10 桁	●	●	●	●
	契約者名	契約者名カナ	契約	全角カナ 80 桁以内	●	-	-	●
		契約者名	契約	全角 80 桁以内	●	●	●	●
	契約者情報	郵便番号	契約	半角数字 7 桁固定（ハイフンなし）	●	-	-	●
		住所	契約	全角 46 桁以内 ※都道府県市区町村名丁目	●	-	-	●
		番地等	契約	全角 20 桁以内 ※住所以外の番地	●	-	-	●
		建物等	契約	全角 16 桁以内	●	-	-	●
		フロア数	契約	全角 4 桁以内	●	-	-	●
	契約に関する連絡 先	お名前	契約	全角 10 桁以内	●	-	●	●
		電話番号	契約	数字とハイフンのみ （ハイフン付きで半角 13 桁以内）	●	-	●	●
		メールアドレス	契約	半角英数字 82 桁以内 複数可、カンマ区切り	●	-	●	●
	請求書送 付先	郵便番号	契約	半角数字 7 桁固定（ハイフンなし）	●	-	-	-
		住所	契約	全角 46 桁以内※都道府県市区町村名丁目	●	-	-	-
		番地等	契約	全角 20 桁以内 ※住所以外の番地	●	-	-	-
		建物等	契約	全角 16 桁以内	●	-	-	-
		フロア数	契約	全角 4 桁以内	●	-	-	-
		宛名	フリガナ	全角カナ 30 桁以内	●	-	-	-
	請求に関する連絡 先	会社名 + 部課 名	契約	全角 20 桁以内 ※送付先に部課名が必要な場合記入	●	-	-	-
		お名前	契約	全角 10 桁以内	●	-	-	-
		電話番号	契約	数字とハイフンのみ （ハイフン付きで半角 13 桁以内）	●	-	-	-

		メールアドレス	契約	半角英数字 82 桁以内 複数可、カンマ区切り	●	-	-	-
	開通案内 送付先	送付先メールアドレス	契約	半角英数字 125 桁以内（複数入力不可）	●	●	-	-
		利用案内確認パスワード	契約	半角英数字 8～10 桁（半角文字の英小文字、英大文字、数字の 3 種類の文字を全て利用すること）	●	●	-	-
		開通案内送付先電話番号	契約	数字とハイフンのみ （ハイフン付きで半角 13 桁以内）	●	●	-	-
		宛先	会社名	契約	全角 80 桁以内	●	●	-
			お名前	契約	全角 10 桁以内	●	●	-
	お客様要望記事欄	お客様要望記事欄	契約	文字列	●	●	●	●
商品情報	変更有無	セキュリティヘルス チェック ID 数	契約	以下を選択 変更あり/変更なし	-	●	-	-
		Web フィルタリング機能	契約	以下を選択 変更あり/変更なし	-	●	-	-
		セキュリティチケット利用申込	契約	以下を選択 変更あり/変更なし	-	●	-	-
		セキュリティ担当者情報	契約	以下を選択 変更あり/変更なし	-	●	-	-
	商品情報	契約プラン	契約	固定値：基本メニュー	●	-	-	-
		セキュリティヘルス チェック ID 数追加	契約	以下を選択 利用する/利用しない	●	-	-	-
		セキュリティヘルス チェック ID 数変更内容		以下を選択 ID 追加/ID 削除/利用終了	-	●	-	-
		Web フィルタリング機能	契約	以下を選択 利用する/利用しない	●	●	-	-
		追加の ID 数	端末	セキュリティヘルスチェック ID 数追加 が「利用する」の場合、基本メニューの 5ID を 除く総追加 ID 数を入力(10～9999)。デフォルトは 0。	●	-	-	-
		変更後の ID 数	端末	セキュリティヘルスチェック ID 数変更内容が 「新規利用」もしくは「ID 数変更」の場合、基本メニューの 5ID を除く総追加 ID 数を入力(10～9999)。デフォルトは 0。	-	●	-	-
		セキュリティチケット利用申込	契約	以下を選択 あり/なし	●	-	-	-
		セキュリティチケット申込数	契約	0～9999（申し込みは 1 以上）	●	●	-	-
	セキュリティ担当 情報	担当者名カナ	契約	全角カナ 80 桁以内	●	●	-	-
		担当者名	契約	全角 10 桁以内	●	●	-	-
		担当者部課名	契約	全角 80 桁以内	●	●	-	-
		担当者電話番号	契約	数字とハイフンのみ （ハイフン付きで半角 13 桁以内）	●	●	-	-
		担当者メールアドレス	契約	半角英数字 82 桁以内	●	●	-	-

		セキュリティレポート用 パスワード	契約	半角英数字 8 桁以上 40 桁以内 数字・英大文字・英小文字が 1 文字以上含まれ ていること。	●	●	-	-
--	--	----------------------	----	---	---	---	---	---

4.3. 標準開通日

- 標準開通日は次の日程です。
- 当社が申込を受理し、不備が無いことを確認された時点から起算した日数となります。尚、当日 15 時を過ぎた場合は翌営業日受付の扱いとなります。

申込種別	申込項目	標準開通日	納期の条件
新設		8 営業日	
廃止		5 営業日	
変更	・ 商品情報の変更	8 営業日	セキュリティヘルスチェック ID 削除に関しては、ご利用端末の Agent 衛生管理ツールのアンインストールが終わらずとも SO 処理としては完了します。
簡易変更	・ お客様基本情報の変更	6 営業日 (目安)	申込書に希望開通日はなく、また開通案内も送付しません。左記の標準開通日は目安です。

4.4. 開通案内・配布同梱物

- 新設申し込み、変更申し込みの場合に開通案内を発行します。
- 廃止申し込み、簡易変更申し込みの場合は開通案内等を発行しません。
- 送付物は、開通案内が BOX サービス、キャンペーンレポートが NTT コミュニケーションズの Biz ストレージファイルシェアサービスを利用して送付します。次の手順でファイルを受領していただきます。
 - ① お客さまへ送信元が、次のメールアドレスからメールが届きます
開通案内 : wa-customer@ntt.com
 - ② お客さまは、メール本文の URL をクリックして、BOX サービスまたは Biz ストレージファイルシェアサービスの Web サイトへアクセスします
 - ③ ファイルダウンロードには、申込書に記載の開通案内用パスワードを入力します
- 新設/変更で Biz ストレージファイルシェアサービスに格納するものは次のものです。

No	格納物
1	Agent 衛生管理ツールインストーラー
2	Agent 衛生管理ツールアンインストーラー
3	Agent 衛生管理ツールインストール手順書

4	サービス機能説明書
5	サービス仕様書
6	簡易情報漏えいリスク診断の案内書
7	セキュリティ YOROZU 相談センター・保険受付窓口のご案内
8	Web フィルタリング追加削除申込書
9	重要事項説明書

- サービス仕様書、サービス利用規約はサポートサイト（開通案内に URL を記載しています）からもダウンロードできます。

4.5. 受付業務

(1) 問い合わせ

- セキュリティ YOROZU 相談センターにて、お客さまからのお問い合わせを受け付けます。
- お客さまからのサイバーリスク保険に関する問い合わせ、セキュリティ事故受付については、きらら保険サービスにて受け付けます。

窓口業務	受付時間	手段	内容
サービス問い合わせ	平日(年末年始除く) 9:30~12:00、及び 13:00~17:30	メール 電話	・ サービス内容に関するお問い合わせ ・ 申込内容の変更に関するお問い合わせ ・ 各サービスの利用方法・操作方法に関するお問い合わせ
サイバーリスク 保険問い合わせ ・ 事故受付	受付時間：24 時間 365 日 対応時間：平日（年 末年始除く）9:00~ 17:00	メール	—

- セキュリティ YOROZU 相談センターへのお問い合わせには次の情報が必要です。この情報が一致することをもって、正当な権限に基づくお問い合わせや申請であることを認証します。正当な権限のないお問い合わせや申請は受け付けられません。

No	お問い合わせ情報	例	備考
1	お客様番号（N 番）	N + 数字 9 桁	開通案内に記載
2	契約者名（会社名）	〇〇株式会社	
3	問い合わせ内容		
4	お客様名		
5	メールアドレス		
6	電話番号		

(2) 故障対応

- セキュリティ YOROZU 相談センターにて、お客さまからの故障のお問い合わせを受け付けます。

窓口業務	受付時間	手段	内容
故障対応	平日(年末年始除く) 9:30~12:00、及び 13:00~17:30	メール 電話	<ul style="list-style-type: none"> Agent 衛生管理ツールの不具合に関する対応 Web フィルタリング拡張の不具合に関する対応 その他、故障に関するお問い合わせ

- 故障のお問い合わせには次の情報が必要です。この情報が一致することをもって、正当な権限に基づくお問い合わせや申請であることを認証します。正当な権限のないお問い合わせや申請は受け付けられません。

No	お問い合わせ情報	例	備考
1	お客様番号 (N 番)	N+ 数字 9 桁	開通案内に記載
2	契約者名 (会社名)	〇〇株式会社	
3	故障/不具合の内容		
4	発生時間	2023 年 9 月 1 日 10 : 00 頃	
5	お客様名		
6	メールアドレス		
7	電話番号		

4.6. 工事・故障通知

- 計画工事の通知は、事前にサポートサイトに掲載します（お客さまがサポートサイトにてメール通知設定された場合は、掲載時にメール通知されます）。
- 緊急工事や故障の通知は、サポートサイトに掲載します（お客さまがサポートサイトにてメール通知設定された場合は、掲載時にメール通知されます）。

4.7. 請求方法

- 本サービスでは、単独の契約番号（N 番）を発行し、その N 番あてに請求します。
- 利用料が 0 円の項目は表示されません。
- 税区分は、月額料金は合算、一括請求は個別の計算を行います。
- 例：請求書表示項目イメージ
基本利用料、オプション利用料 x 10ID、Web フィルタリング拡張、セキュリティチケット利用料 x 1 チケットの場合

ご利用料金内訳名	金額（円）	税区分	ご利用期間等のお知らせ
[セキュリティ YOROZU 相談]			
基本メニュー利用料	〇〇円	合算	
ヘルスチェックレポート（ID追加）利用料	〇〇円	合算	7月ご利用分です。利用IDは10です
Webフィルタリング利用料	〇〇円	合算	7月ご利用分です。利用IDは10です
セキュリティチケット利用料	〇〇円	合算	7月ご利用分です。購入数は1です
消費税等	***		

4.8. 重要説明事項

重要事項を記載します。その他利用規約の内容を遵守いただきます。

4.8.1. ライセンスについて

- お客さまへライセンスの提供は行いません。

4.8.2. 品質について

- 本サービスは、SLA（Service Level Agreement）を規定しません。

4.8.3. アクセス回線について

- 本サービスに接続をするためのインターネット回線については、お客さまにてご準備ください。回線にかかる費用（ISP 料金を含む）は、本サービスとは別に発生し、ご利用になった通信会社から利用料金が請求されます。

4.8.4. 最低利用期間

- 本サービスは最低利用期間を設けておりません。廃止申込までのご利用となります。

4.8.5. 料金について

- 本サービスの料金は、『セキュリティ YOROZU 相談 サービス利用規約』に定めるところによります。
- 本サービスの利用を開始した日が属する料金月の翌月から、本サービスの廃止をした日が属する料金月の末日までの料金について、毎月料金を請求します。ただし、本サービスの利用を開始した日

と本サービスの廃止した日が同一の料金月に属する日であった場合、1 か月分の料金を請求します。

- 本サービスの利用中止又は利用停止があった期間についても利用料金は発生します。

4.8.6. 利用の制限について

- 当社は、災害・広域停電・インターネット障害・パンデミック等の事態が発生し、本サービスを提供することが困難な場合は本サービスの一部又は全部の提供を中止することがあります。

4.8.7. 契約の成立

- 契約の成立は、お客さまからお申し込みを頂いた日をもって成立するものとさせていただきます。ただし、そのお申し込みに不備がある場合等、お承りできないことがあります。また、お承りのご連絡は、ご利用開始時に通知する『ご案内』をもって代えさせていただきます。

4.8.8. 契約の解除

- お客さまが本サービスの利用規約に記載のお客さまの義務の規定に違反したとき、当社は契約を解除することがあります。

4.8.9. 端末ログ情報等の送信に係る承諾について

- 契約者は、本サービスの利用にあたり、専用ソフトウェア(Agent 衛星管理ツール)をインストールした端末のログ情報等（端末内のファイルの実行ログ、Web アクセスログ等を含むがそれに限らない。以下『ログ情報等』とします。）を当社の指定するサーバへ送信することについて、承諾をするものとします。
- この時、契約者は係る端末を実際に操作する契約者の従業員等へ当該端末のログ情報等が当社へ送信されることについて説明を行うとともに、ログ情報等の送信について承諾を得る義務を負うものとします。
- 当社は、専用ソフトウェア(Agent 衛星管理ツール)のインストールをもって、上記の従業員等への承諾を得られたものと判断し、本サービスの提供を行います。

4.8.10. データの利用について

- 契約者は、当社に送信された端末操作ログ情報、端末インベントリ情報、本サービスの利用にあたって行われた問い合わせ等の内容について、当社が本サービスの改善・新機能の開発、新サービスの開発、本サービスにおけるメールマガジン等による契約者へのセキュリティ脅威情報の提供、契約者または契約者以外への当社またはグループ会社のサービス等のご提案にあたっての参考材料

とする目的のために利用することについて同意します。

- また、上記情報について、複数の契約者に関する情報から共通要素を抽出し、集計して得られるデータ（以下「統計データ」といいます）に関して、当社が公表を目的としたセキュリティ統計情報の作成、当社またはグループ会社のサービス等のご提案のために利用することについて同意します。
- 契約者は、本サービスの利用にあたり、専用ソフトウェアをインストールした端末を利用する従業員等にかかるデータの収集等（当社による上記の利用を含みます）にあたっては、個人情報保護法その他法令を遵守するものとします
- 契約者は、統計データに関する権利が当社に帰属することについて同意します。

4.8.11. サービスの廃止

- お客さまからの廃止申込により本契約は終了し廃止されます。

4.8.12. セキュリティ YOROZU 相談での問題解決

- 解決に向けたサポートを行います。が、全ての問題が解決出来る保証はありません。
必要に応じて別料金での解決方法をご提案する場合もありますので、予めご了承下さい。

4.9. 免責事項

- 当社は本サービスが契約者の利用目的に合致していること又は有用であること、障害その他の故障がないこと、完全性、正確性及び第三者の権利を侵害していないこと（これらを含みますが、これらに限りません。）について、何ら保証を行わず、これらに関連して契約者に損害が発生したとしても責任を負いません。また、契約者は契約者の利用目的に合った結果を得るため本サービスを利用したこと、本サービスを利用するための準備およびその利用方法、本サービスの利用によって得られた結果についてすべての責任とリスクを負うものとし、当社はそれらについて責任を負いません。
- 当社は本規約で特に定める場合を除き、契約者にかかる損害を賠償しないものとし、契約者は当社にその損害についての請求をしないものとします。また、契約者は、本サービスの利用により第三者に対し損害を与えた場合、自己の責任でこれを解決し、当社に責任も負担させないものとします。
- 当社は、本サービスの利用により生じる結果について、契約者に対し、本サービスの提供に必要な設備の不具合、故障、第三者による不正侵入、商取引上の紛争、法令等に基づく強制的な処分またはその他の原因を問わず、責任も負わないものとします。

- 当社は、本規約の変更等により契約者が本サービスを利用するにあたり当社が提供することとなっている設備、端末等以外の設備、端末等の改造または変更（以下、この条において「改造等」といいます。）を要する場合であっても、その改造等に要する費用については負担しません。
- 本規約に定める免責に関する事項は、本規約の準拠法で強行規定として定められる、法的に免責または制限できない範囲を免責することまでを目的とはしていません。そのため、準拠法の強行規定の定めを超える免責事項が本規約に含まれる場合には、準拠法にて許容される最大限の範囲にて当社は免責されます。お客さまからの廃止申込により本契約は終了し廃止されます。

4.10. 留意事項

4.10.1. ご利用について

- 本サービスのご利用にあたり、お客さまの既存環境に合わせてご利用いただく必要があります。お客さまのクライアント端末やプロキシの設定変更、ファイアウォールの許可、証明書のインストール等、お客さまにて設定の変更を行い本サービスの使用環境の準備をお願いいたします。また、お客さま既存環境の設定変更についてはサポート外となります。本サービスのご利用にあたっては、お客さまご自身で必要に応じてオプションのアプリケーションのインストールおよび開通確認を行っていただきます。
- 専用アプリケーションがインストールされたお客さま端末および既に端末にインストールされている他のソフトウェアに悪影響を及ぼさないこと、またその他何らかの不具合が発生しないことを保証いたしません。不具合が発生した場合には別の端末でご利用いただくか、アプリケーションをアンインストールいただきます。
- 本サービスのご利用にあたっては、お客さまご自身で、本サービスのコンソールにて各種設定を行っていただきます。
- サービス提供機能、画面表示内容については定期的にバージョンアップが行われます。このバージョンアップは自動で適用が開始され、適用を停止することはできません。
- セキュリティ YOROZU 相談窓口では、問題によっては解決出ないケースもございます。予めご了承ください。
- 本業務の中で発生した著作物に関する著作権はNTT コミュニケーションズに帰属します。お客さまの内部使用に限って利用は可能ですが、関連会社以外の第三者に配布・公開はできません。

4.10.2. 注意事項について

- 開通案内は、送信元が“wa-customer@ntt.com”からメール通知が届きますので、このドメインからのメールが受信でき、かつこのドメインからファイルがダウンロードできるようにしてください。
- 開通案内をダウンロードする際のパスワードは、お申し込み時にお客さまに記載いただいたものを使用し当社から通知は致しません。パスワードをお忘れの場合は、本サービスのセキュリティ YOROZU 相談センターまでお問い合わせください。
- セキュリティ YOROZU 相談センターからメール送付する際にファイルを添付する場合は、開通案内に記載のパスワードを利用します。
- 同業者様からのお申し込みはお断りすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. お問い合わせ連絡先

本サービスのお問い合わせについては、ベストエフォートで対応しており、お問い合わせ内容により、翌営業日対応となることがあります。

内容	受付窓口	連絡先	受付時間
お申し込み Web サイト	NTTCom の法人向け ICT サービス注文サイト「ドコモビジネスオンライン ショップ」	https://www.onlineshop.docomobusiness.ntt.com/	24 時間 365 日
ご利用開始前のサービスのお問い合わせ	ドコモビジネスコンタクトセンター	電話：0120-003300	平日(年末年始除く) 9:00～17:00
ご利用開始後のサービスのお問い合わせ	セキュリティ YOROZU 相談センター	電話：0120-017-462 E-Mail:security@yorozu-sodan.com	平日(年末年始除く) 9:30～17:30
サイバーリスク保険問合せ・事故受付	きらら保険サービス	メール： yorozu@ki-ra-ra.jp	メール受付：24 時間 365 日 対応時間：平日(年末年始除く)9:00～17:00
料金に関するお問い合わせ	ビルディングカスタマセンタ	電話：0120-047-128 https://www.ntt.com/b-charge	平日(年末年始除く) 9:00～17:00
サービス情報サイト	NTTCom お客さまサポート サイト	https://www.ntt.com/business/services/an-shin-yorozu	24 時間 365 日

6. 用語集

本書で使われる用語と略語です。

No	用語	定義
1	Agent 衛生管理ツール	セキュリティヘルスチェックレポートで端末毎にインストールするソフトウェア
2	Agent 基盤	各端末にインストールした Agent 衛生管理ツールのログ送信先サーバ
3	ブロックリスト	Web フィルタリングでアクセス不可とするサイトのカテゴリ、及び URL のリスト
4	アローリスト	Web フィルタリングでアクセス可とするサイトのカテゴリ、及び URL のリスト

改訂履歴

バージョン	主な変更	日付
1.00	初版作成	2023 年 8 月 28 日
1.10	3.5 内容の修正 3.6 提供地域に日本国内に修正	2023 年 9 月 6 日
1.20	4.2.2 開通案内送付先の利用案内確認パスワードの値を修正	2023 年 11 月 22 日
1.30	4.4 開通案内・配布同梱物を修正 ・「Agent 衛生管理ツールインストール/アンインストール手順書」 →「Agent 衛生管理ツールインストール手順書」 ・「Web フィルタリング追加削除申込書」の追記 ・「重要事項説明書」の追記	2023 年 12 月 5 日
1.40	3.1 内容の修正	2023 年 12 月 27 日
1.50	サービス名称変更 「あんしんセキュリティ & YOROZU 相談」 →「セキュリティ YOROZU 相談」	2024 年 2 月 20 日
1.51	誤字の修正	2024 年 4 月 12 日
1.60	・「セキュリティ YOROZU 相談センター」ドメイン変更 ・ICT サイト名変更 「ICT Business Mall」→「ドコモビジネスオンラインショップ」 ・文言修正 ・お問い合わせ連絡先メールアドレス変更	2024 年 9 月 20 日
1.70	4.10.2 内容の修正	2025 年 4 月 1 日
1.80	サイバーリスク保険の記載追記 2. サービス概要 3.1 サービス構成 3.4.5. サイバーリスク保険 4.5. 受付業務 5. お問い合わせ連絡先	2025 年 4 月 14 日
1.81	3.4.5 サイバーリスク保険 一部文言の修正	2025 年 6 月 3 日